

【表紙】	
【提出書類】	変更報告書No.34
【根拠条文】	法第27条の25第1項
【提出先】	関東財務局長
【氏名又は名称】	株式会社 J F L Aホールディングス
【住所又は本店所在地】	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目5番6号
【報告義務発生日】	令和4年11月18日
【提出日】	令和4年11月25日
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	2
【提出形態】	連名
【変更報告書提出事由】	株券等保有割合が1%以上減少したため。

第1【発行者に関する事項】

発行者の名称	株式会社小僧寿し
証券コード	9973
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京証券取引所

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者）／1】

（1）【提出者の概要】

【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（株式会社）
氏名又は名称	株式会社J F L Aホールディングス
住所又は本店所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目5番6号
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

【法人の場合】

設立年月日	平成19年1月12日
代表者氏名	檜垣 周作
代表者役職	代表取締役
事業内容	飲食店のフランチャイズ本部運営事業、食品製造事業、グループの経営管理等

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	尾崎 富彦
電話番号	03-6311-8899

（2）【保有目的】

当社グループと発行者グループとの関係を強化するため。

（3）【重要提案行為等】

該当事項はございません。

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等（株・口）	8,752,911		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 （株・口）	A	-	H
新株予約権付社債券（株）	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計（株・口）	O 8,752,911	P	Q
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数（総数） （O+P+Q-R-S）	T 8,752,911		
保有潜在株券等の数 （A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N）	U		

【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口） （令和4年11月14日現在）	V 181,321,340
上記提出者の株券等保有割合（％） （T / (U+V) × 100）	4.83
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（％）	6.05

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
令和4年11月15日	株券（普通株式）	400,000	0.22	市場内	処分	
令和4年11月16日	株券（普通株式）	1,100,000	0.61	市場内	処分	
令和4年11月17日	株券（普通株式）	220,100	0.12	市場内	処分	
令和4年11月18日	株券（普通株式）	500,000	0.28	市場内	処分	

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

・株式会社横浜銀行と2020年10月16日付で締結した有価証券質権設定契約に基づき、株式会社横浜銀行に8,000,000株を差し入れていたところ、2022年11月8日付で担保を解除しました。

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額（W）（千円）	125,204
借入金額計（X）（千円）	
その他金額計（Y）（千円）	
上記（Y）の内訳	
取得資金合計（千円）（W+X+Y）	125,204

【借入金の内訳】

名称（支店名）	業種	代表者氏名	所在地	借入 目的	金額 （千円）

【借入先の名称等】

名称（支店名）	代表者氏名	所在地

2 【提出者（大量保有者） / 2】

(1) 【提出者の概要】

【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（株式会社）
氏名又は名称	株式会社アスラポート
住所又は本店所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目5番6号
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

【法人の場合】

設立年月日	平成19年7月4日
代表者氏名	檜垣 周作
代表者役職	代表取締役
事業内容	飲食業・食品製造販売業

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	尾崎 富彦
電話番号	03-6311-8899

(2) 【保有目的】

発行者グループとの関係を強化するため。

(3) 【重要提案行為等】

該当事項はございません。

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等（株・口）	13,512,000		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 （株・口）	A	-	H
新株予約権付社債券（株）	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計（株・口）	O 13,512,000	P	Q
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数（総数） （O+P+Q-R-S）	T 13,512,000		
保有潜在株券等の数 （A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N）	U		

【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口） （令和4年11月14日現在）	V 181,321,340
上記提出者の株券等保有割合（％） （T/（U+V）×100）	7.45
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（％）	7.45

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

株式会社アスラポートと株式会社横浜銀行との間で2022年11月8日付で締結した有価証券質権設定契約に基づき、株式会社アスラポートから株式会社横浜銀行に8,000,000株を差し入れております。

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額（W）（千円）	891,515
借入金額計（X）（千円）	
その他金額計（Y）（千円）	
上記（Y）の内訳	
取得資金合計（千円）（W+X+Y）	891,515

【借入金の内訳】

名称（支店名）	業種	代表者氏名	所在地	借入 目的	金額 （千円）

【借入先の名称等】

名称（支店名）	代表者氏名	所在地

第3【共同保有者に関する事項】

該当事項なし

第4【提出者及び共同保有者に関する総括表】

1【提出者及び共同保有者】

- (1) 株式会社 J F L Aホールディングス
- (2) 株式会社アスラポート

2【上記提出者及び共同保有者の保有株券等の内訳】

(1) 【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等（株・口）	22,264,911		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 （株・口）	A	-	H
新株予約権付社債券（株）	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J

株券預託証券					
株券関連預託証券	D		K		
株券信託受益証券					
株券関連信託受益証券	E		L		
対象有価証券償還社債	F		M		
他社株等転換株券	G		N		
合計（株・口）	O	22,264,911	P	Q	
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R				
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S				
保有株券等の数（総数） （O+P+Q-R-S）	T				22,264,911
保有潜在株券等の数 （A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N）	U				

（２）【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口） （令和4年11月14日現在）	V	181,321,340
上記提出者の株券等保有割合（％） （T/（U+V）×100）		12.28
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（％）		13.50

（３）【共同保有における株券等保有割合の内訳】

提出者及び共同保有者名	保有株券等の数（総数） （株・口）	株券等保有割合（％）
株式会社 J F L Aホールディングス	8,752,911	4.83
株式会社アスラポート	13,512,000	7.45
合計	22,264,911	12.28